

長野都市計画道路の変更（長野県決定）

都市計画道路中3・3・25号北部幹線を次のように変更する。

種別	名 称		位 置			区域	構 造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な 経過地	延長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の 構造	
幹線街路	3・3・25	北部幹線	長野市 上松 4丁目	長野市 大字 穂保 字町裏	長野市 大字 徳間 稗田	約 6, 130m	地表式	4	22m	北陸新幹線 と立体交差 1箇所 J R 信越線 と立体交差 1箇所 幹線道路と平面交差 5箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

本線に近接する踏切除却に伴い、歩行者の利便性を確保するため、幅員の一部を変更するものである。

また、側道と本線との取付けについて、安全性向上を図るために交差点形状を変更するのに伴い、幅員の一部を変更するものである。

都市計画変更理由書

3・3・25号 北部幹線

1. 現況説明

長野都市計画道路3・3・25号北部幹線は、市街地を取り囲む外環状道路網を構成する道路であると共に、長野市北部における主要な幹線道路であり、また、合併により長野市に編入された豊野地域と長野市街地を結ぶ連絡道路として合併建設計画に位置付けられています。

このように北部幹線は、通過交通を担い円滑な交通を確保し、また、地域間の連携強化、さらには都市の活性化に資する道路として、早期の整備が望まれている道路です。

当該道路は、起点の長野市上松4丁目から終点の長野市大字穂保までを東西に結ぶ道路として、総延長約6,130m、標準幅員22mで昭和44年に都市計画決定されて、幅員毎の延長は下記のとおりです。

- ・ JR 信越線との立体交差 W=29～40m L=約 490m
- ・ 一級河川浅川横断部 W=23m L=約 350m
- ・ 上松4丁目から大字徳間 W=22m L=約2,950m
- ・ 大字金箱から大字穂保 W=22m L=約2,340m

2. 変更する理由

長野都市計画道路3・3・25号北部幹線は、現在までに起点からJR信越線西側の大字徳間までの延長約2,950mが整備、供用されており、立体交差を含む終点までの約3,180mが未整備の状況である。

現在、立体交差を含む大字金箱までの約1,230mについて事業認可を受け、整備を進めているところである。

今回、本事業認可区間において、以下の理由により都市計画の変更を行うものである。

- ① 整備中のJR信越線立体交差部において、現在は平面交差の高橋踏切がある。この踏切は、富竹弘誓地区生活圈の人や自転車の往来に重要な役割を果たしているが、事業に関するJRとの協議により高橋踏切を除却することになっている。これにより地区の生活圈が分

断されることや、本線の歩道による往来では迂回距離が長くなることから、地元と協議を重ねた結果、地表部から本線歩道に降りることのできるエレベーターを設置することで、踏切除却についての地元同意が得られた。このため、高橋踏切除却の代替機能として、立体交差部にエレベーターを設置するにあたり、道路区域を拡幅するもの。

- ② 立体交差区間の最下部に排水ピット及びエレベーターを設置するが、JR信越線及び新幹線との立体交差区間が約490mとなり、他の鉄道立体交差に比して著しく長い。このため、歩行者の安全と利便性の確保や、非常時の施設点検のために階段を設置することとした。これに伴い道路区域を拡幅し、現計画決定幅員約31mから約39mに変更するもの。
- ③ 本線沿道区域はJR信越線、新幹線、及び浅川に囲まれた住宅地域である。このため、災害時の避難道路が少ない。今回整備する立体交差部の新設側道が避難道路として活用されることから、側道と本線との合流部において、避難時の安全性の向上と、緊急車両がスムーズに通行できるように回転半径を大きくとり、交差点形状を変更することとした。これに伴い現計画決定幅員約40mから約41mに変更するもの。

長野都市計画道路の変更総括図（長野県決定）
3・3・25号 北部幹線
S=1:25,000

7-4



3・3・25号 北部幹線
L=約6,130m W=22m 4車線

変更区間 L=約135m W=約41m(40m)

変更区間 L=約25m W=約39m(31m)

国道18号

北長野駅

善光寺

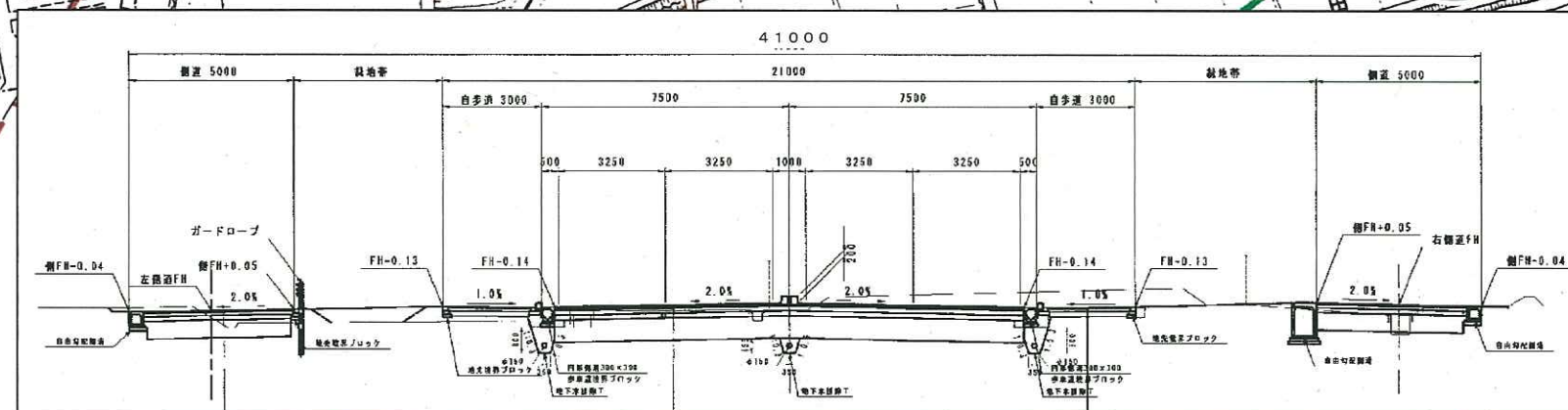
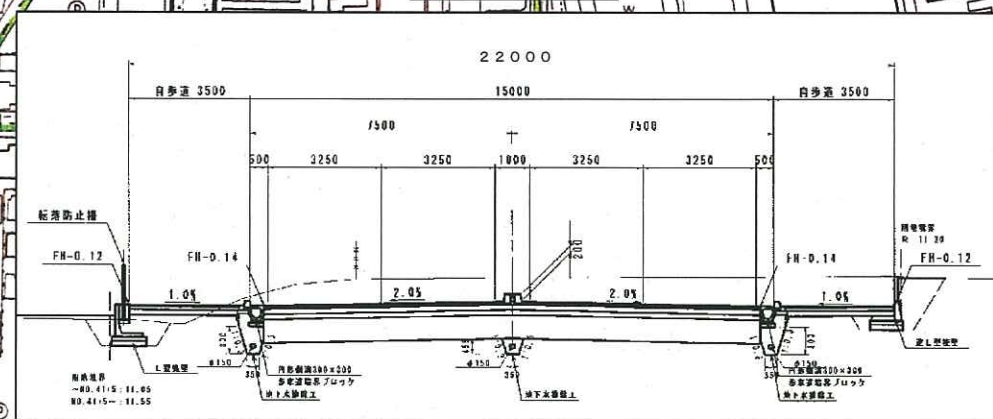
数値の朱書きは変更値

長野都市計画道路の変更(長野県決定) 計画図
S=1:2,500
3・3・25号 北部幹線



大字徳間

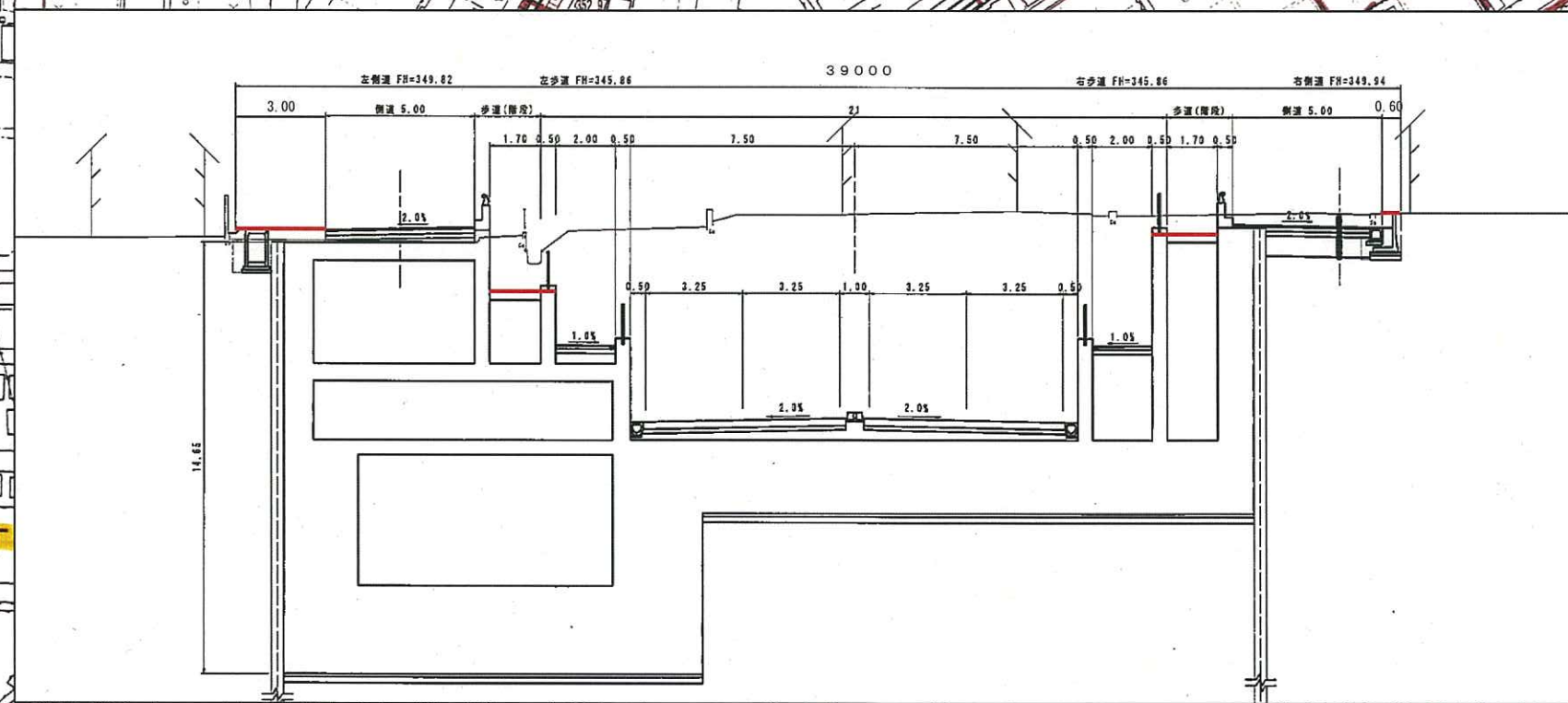
標準横断面



3・3・25号 北部幹線
L=約6,130m W=22m 4車線

変更区間 L=135m W=約41m(40m)

変更区間 L=25m W=約39m(31m)



数値の朱書きは変更値

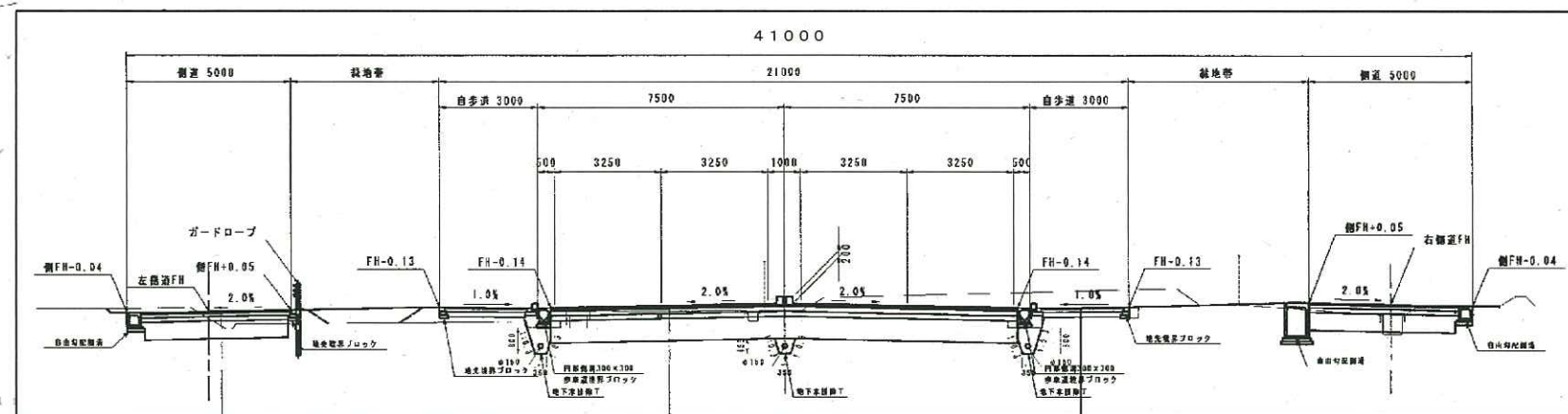
凡 例

- 変更前
- 変更後

長野都市計画道路の変更詳細図（長野県決定）

S=1:1,000

3・3・25号 北部幹線



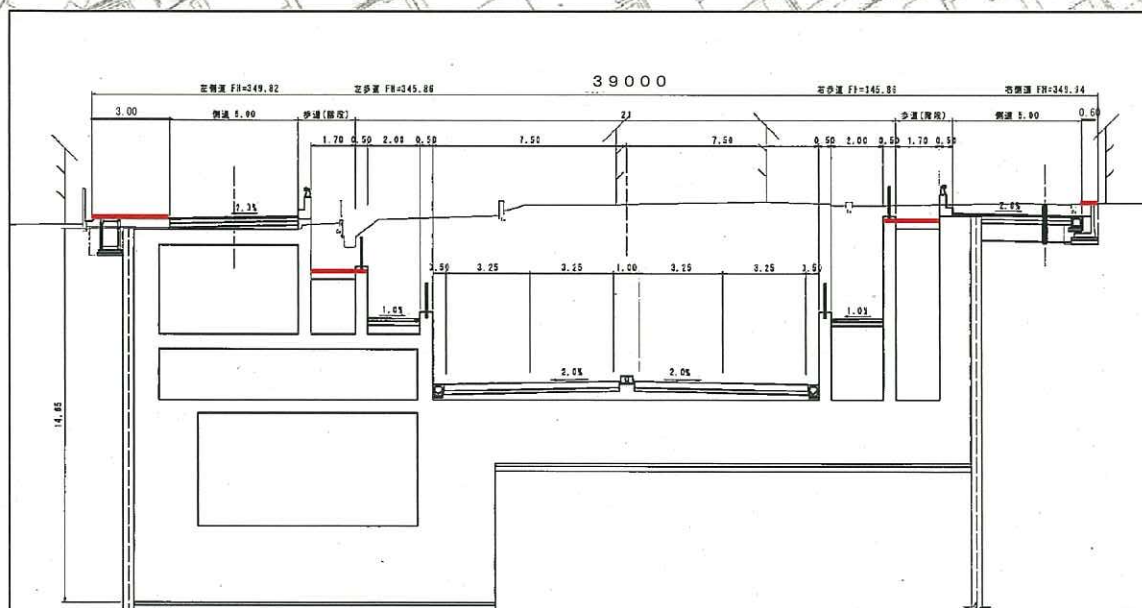
変更区間 L=約135m W=約41m (40m)

①エレベーター

②階段

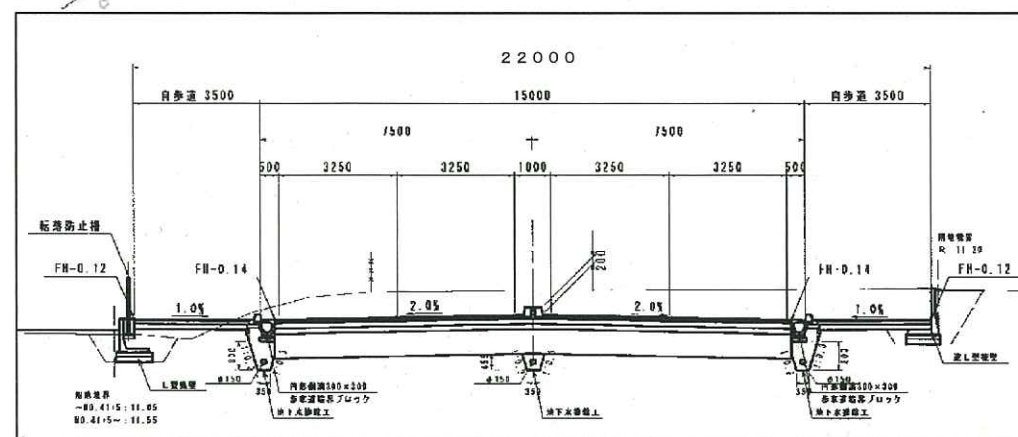
③側道と本線の合流部

変更区間 L=約25m W=約39m (31m)



標準横断面図

L=約6,130m W=22m 4車線



数値の朱書きは変更値

凡 例

変更前
変更後